

民生委員・児童委員強化活動強化週間(5月12日～18日)、
児童福祉月間(5月1日～31日)

紀美野町民生委員・児童委員協議会

子育て教室を支援しています

少子化の進行や核家族化に伴う育児不安・子育ての孤立化や児童虐待等の問題が深刻な課題となっているなか、紀美野町では地域全体で子育てを支援しています。今回は、町の「子育て教室」を支援している紀美野町民生委員・児童委員協議会(以下「町民協」という。)児童福祉部の活動を紹介します。町民協^{たぶち}田淵会長、寺中^{てらなか}民生委員・児童委員、堀^{ほり}主任児童委員、森谷^{もりたに}主任児童委員、町保健福祉課^{いどむき}井戸向係長にお話をお伺いしました。

子育て教室の支援 ～親子で遊ぼう・学ぼう・ふれあいを広げよう～

母親の孤立化を防ぎ、育児不安や育児からくるストレスを軽減するため、町ではお母さんたちが互いに育児に関する情報を交換したり、親子のふれ合いを深めたりする場として、下記のよ
うな教室が、平成11年度から開催されています。

乳幼児の健やかな成長、発達を支援するため、季節に応じた行事や親子遊び、絵本の読み聞かせなどを実施しています。

町の子育て支援センターの職員が中心となり、保健師・母子保健推進員・ボランティア・児童委員・主任児童委員等が協働して支援しています。



左から田淵会長、森谷主任児童委員、堀主任児童委員、寺中民生委員・児童委員、井戸向係長

- カンガルー教室「親子でスキンシップ」/月1回開催
対象/紀美野町在住の5ヵ月～1歳6ヵ月頃の子どもと保護者
- コアラ教室「親子で楽しく元気に遊ぼう」/月1回開催
対象/紀美野町在住の1歳6ヵ月以上の保育所未入所児と保護者

平成21年度から、「赤ちゃんおめでとう訪問」を行っています。地区担当の児童委員が5ヵ月児のいる家庭を訪問しています。町民協独自の「案内チラシ」を作り、子育て教室の案内をするるとともに、家庭の把握にも努めています。子どもが小さい頃から親子と顔なじみになり、気軽に悩み事等を相談してもらえるような関係を築くことができればと考えています。

教室に参加されない親子に

子育て教室に参加されない親子に出会うため、「乳幼児健診」のお手伝いをしています。お母さんたちへ声かけをしたり、衣服の着脱を手伝ったり、むずかる子どもさんをあやしたりしながら親子を見守っています。そして支援を必要とする親子の早期発見に努めています。

子育て教室の成果や課題

子育て教室に参加する親子が増え、お母さん同士の交流の輪が広がり、親子共々教室への参加をととも楽しみにしています。

「ママ友達、子どもの友達ができて良かった。」「子どもの新しい面がみられてうれしい。」などの声がよく聞かれます。育児不安や悩みをもっているお母さん、また他市町村から転入してきたお母さんも、スタッフや周りのお母さんたちに支えられ、笑顔が増え元気になっていきます。子育て教室は、お母さんたちの憩いの場・ストレス軽減の場、情報交換の場になっています。

教室の開催が町内1ヵ所のため、遠方で参加しにくい方々がいますが、支援センター職員や主任児童委員が、そのような家庭を訪問して教室の案内をしています。

最後に

町民協では、地域で子どもを育てることを目標とし、子育て教室の支援の他、登校時の見守りや行事参加等で小中学校・保育所への支援にも取り組んでいます。

